

JOMMON

— 北海道・北東北の縄文文化をテーマとしたアートマネジメント人材養成プログラム —

第1回セミナー

主催 国立大学法人北海道教育大学岩見沢校
協力 一般社団法人むろらん100年建造物保存活用会(室蘭市) 室蘭市教育委員会株式会社ニルンデザイン事務所(東京) TeCoLLC(青森)

縄文文化

令和4年

8.20

土

午前の部

11:30 - 12:10

午後の部

13:00 - 15:30



えとも

会場: 旧絵鞆小学校 (室蘭市)

2021年7月27日、北海道・北東北の縄文遺跡群の世界文化遺産登録を記念し、北海道教育大学によって企画された連続アートプロジェクト。北海道と北東北の文化交流を促しながら、縄文文化をテーマに現代文化の再構築を試みる。初年度となる令和4年度は「北海道—青森」。

と現代社会

対面+オンライン配信のハイブリッドセミナー!

受講無料



令和4年度 文化庁 大学における文化芸術推進事業



令和4年8月20日(土)
会場 旧絵鞆小学校(室蘭市)

縄文文化と現代社会

対面+オンライン配信の
ハイブリッドセミナー!

縄文文化の人々の生活や文化を、現代社会や生活の視点からスポットを当て、対面+オンライン配信のハイブリッド構成で発信する3部構成のセミナー。
第1回は、縄文文化を第一線で発信している人物を講師とし、「美術館」、「フリーペーパー」、「廃校の活用」といった、縄文に限らず活用できる、様々なチャネルからの発信方法を学ぶものである。

旧絵鞆小学校と絵鞆貝塚 —フィールドワークを通じて—

11:30-12:10 (40分)

講師

三木真由美

(むろらん100年建造物保存活用会理事)

松田宏介

(室蘭市都市建設部土木課・H28絵鞆貝塚発掘調査担当者)

旧絵鞆小学校校庭に所在する「絵鞆貝塚」などの出土品を活用し、廃校を縄文文化の発信拠点として継続利用した事例など、実際に建物内を案内していただきながら、お話を伺う。

午前の部(フィールドワーク)

対面受講者のみ



撮影・関浩勝

室蘭市立絵鞆小学校(むろらんしりつえともしょうがっこう) 北海道室蘭市祝津町にあった公立小学校。2棟の円形校舎が特徴。2015年3月、児童数の減少に伴い、閉校。2棟のうち、1棟は解体予定であったが、市民のクラウドファンディングの成果を受け、建物を一般社団法人が購入し解体を留保している。
尚、校舎周辺にある「絵鞆貝塚」は明治期から現在までの調査で縄文式土器や土偶、人骨などが発掘されており、校舎の利活用として2022年から縄文文化展示が行われている。

午後の部

対面+オンライン

① 縄文時代の楽しみ方

13:00-13:40 (40分)

講師

望月昭秀

(株式会社ニルソンデザイン事務所代表・縄文ZINE編集長)

聞き手

柴田尚(北海道教育大学芸術・スポーツ文化学科教授)

縄文文化を現代の身近な視点に置き換えて発信しているフリーペーパーの編集者を講師とし、対談形式で現代における縄文文化の楽しみ方を伺う。



望月昭秀(もちづき あきひで)

1972年生まれ。株式会社ニルソンデザイン事務所代表。縄文時代専門のフリーペーパー「縄文ZINE」編集長。道南縄文応援大使。著書に新刊「土から土器ができるまで/小さな土製品を作る」(ニルソンデザイン事務所)、『葦虫放浪』(国書刊行会)、『縄文人に相談だ』(角川文庫)、『縄文力で生き残れ』(創元社)など。

「縄文ZINE」はダウンロードして読めます。

jomonzine.com



② 青森の文化と縄文 —SDGsの観点から—

13:50-14:30 (40分)

講師

立木祥一郎

(アートディレクター・tecoLLC代表)

三内丸山遺跡に隣接する、青森県立美術館の設立関係者を講師とし、青森の縄文文化をSDGsの観点を踏まえた内容でレクチャーを行う。



立木祥一郎(たちき しょういちろう)

青森県立美術館建設運営計画策定、弘前での一連の奈良美智展の企画運営キュレーションを経て、tecoLLCを設立。八戸hacchi建築運営計画、青森市新市庁舎設計、IMF・世界銀行年次総会日本政府公式ギフトデザイン等。

③ クロストーク 「縄文文化と地域の未来」

14:40-15:30 (50分)

- 三内丸山遺跡などの青森県視察報告
- この日の活動を振り返って
- 質疑応答

モデレーター

柴田尚

パネラー

三木真由美、望月昭秀、立木祥一郎

定員
(午前・午後共)

対面
30名+オンライン
50名

※後日、オンデマンド配信についての予定はございません。

申し込み/問い合わせ先

✉ info.hue.biz2022@gmail.com (柴田)

氏名、住所、年齢、所属、対面参加希望(午前・午後・両方)あるいは、オンライン参加希望(午後のみ)を明記してください。